



# 修二だより

令和7年度  
前期学校評価号

令和7年10月

京都市立修学院第二小学校

校長 中村 理恵

## 前期 学校評価アンケートの集計結果をお知らせします

「前期学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。学校評価は、学校・家庭が相互に高め合うことを目的とし、よりよい学校づくりのために行っています。「児童アンケート」と「保護者アンケート」の結果をまとめて報告いたします。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

### 学校教育目標

『自ら考え行動し、仲間とともに伸びる



たくましい 修二の子ども』

☐ 自主自律

☐ 友情をはぐくみ

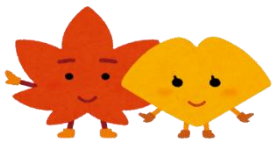
☐ 美しい心で

☐ 虹をかけよう



◆児童アンケート◆		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
【学習に関すること】					
1	じゅぎょうの ないようが わかる。	62%	30%	6%	2%
2	かていがくしゅうを すすんで やっている。	48%	39%	8%	5%
【言語力・質問力】					
3	じぶんの かんがえをもち、あいてに つたえようと している。	40%	42%	16%	2%
4	せんせいや ともだちの はなしを よくきき、おうとうしたり、しつもんしたり している。	42%	43%	13%	2%
5	すすんで どくしょ している。	43%	30%	21%	6%
【情報活用力】					
6	じょうほうを あつめて くらべたり、かんれんづけたりして、かんがえている。	28%	42%	18%	12%
7	じょうほうを あつめるために としよや パソコンなどを かつようしている。	49%	29%	14%	9%
【相手意識】					
8	あいての はなしを うなずくなどして きいている。	49%	35%	13%	3%
9	あいての きもちや かんがえを そうぞうしながら、はなしている。	47%	39%	11%	3%
10	ともだちと なかよくすごそうと ころがけている。	77%	20%	2%	1%
【自己指導力】					
11	じぶんの めあてを きめて、つづけて とりくんでいる。	41%	42%	13%	4%
12	じぶんの きもちを コントロールしながら すごしている。	42%	44%	10%	4%
【その他健康や安全、家での生活に関すること】					
13	クラスの しごとを じぶんから すすんで している。	42%	35%	18%	5%
14	きまりや やくそくを まもっている。	53%	38%	7%	2%
15	はやね・はやおきをして、すいみんを しっかり とっている。	37%	28%	22%	13%
16	まいにち あさごはんを たべている。	83%	11%	3%	2%
17	そとあそびなどをして、からだを よくうごかしている。	54%	21%	17%	8%
18	じぶんや まわりのひとの あんぜんを かんがえて、こうどうしている。	51%	40%	7%	2%
19	こうつうルールを まもって とうげこうしている。	72%	23%	3%	2%
20	いえのひとと がっこうの できごとを はなしている。	54%	27%	12%	7%
21	こまったときは せんせいや いえのひとに そうだんをしている。	48%	31%	15%	6%

◆保護者アンケート◆					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
	【学習に関すること】				
1	授業の内容が分かる。	39%	52%	8%	1%
2	家庭学習を進んでやっている。	30%	42%	24%	4%
	【言語力・質問力】				
3	自分の考えをもち、相手に伝えようとしている。	36%	53%	10%	1%
4	先生や友だちの話をよく聞き、応答したり、質問したりしている。	29%	54%	16%	1%
5	進んで読書している。	21%	29%	38%	12%
	【情報活用力】				
6	情報を集めて比べたり、関連付けたりして、考えている。	15%	46%	34%	5%
7	情報を集めるために、図書やパソコンなどを活用している。	18%	37%	33%	12%
	【相手意識】				
8	相手の話を、うなずくなどして共感的に聞いている。	31%	48%	19%	2%
9	相手の気持ちや考えを想像しながら、話している。	30%	50%	19%	1%
10	友だちと仲良く過ごそうと心がけている。	54%	42%	4%	0%
	【自己指導力】				
11	自分のめあてを決めて、続けて取り組んでいる。	23%	50%	24%	3%
12	自分の気持ちをコントロールしながら過ごしている。	26%	61%	12%	1%
	【その他健康や安全、家での生活に関すること】				
13	クラスの仕事を、自分から進んでしている。	30%	53%	15%	2%
14	決まりや約束を守っている。	43%	48%	8%	1%
15	早寝早起きをして睡眠をしっかりとっている。	26%	44%	25%	5%
16	毎日朝ごはんを食べている。	89%	8%	3%	0%
17	外遊びなどをして、体をよく動かしている。	46%	27%	26%	1%
18	自分やまわりの人の安全を考えて、行動している。	38%	52%	8%	2%
19	交通ルールを守って、登下校している。	53%	45%	1%	1%
20	子どもと学校でのできごとを話している。	47%	45%	8%	0%
21	子どもが困っているときは、一緒に話し合っている。	53%	44%	3%	0%
22	修二だより・学年（学級）だより・ホームページなどから学校の様子がよくわかる。	26%	62%	11%	1%
23	学校が、いじめや防止やいじめ問題の解決に積極的に取り組んでいる。	19%	69%	11%	1%
24	学校が人権を大切にした教育活動に取り組んでいる。	26%	69%	4%	1%



# アンケートについての考察



## 児童のアンケートより

- ・「家庭学習を進んでやっている。」の項目では、肯定的な回答が87%であり、昨年度後期よりも6ポイント上昇しました。とくに高学年では、自分に必要な学習は何かを考え、自分で計画を立てて取り組んでいく家庭学習を取り入れてきたことが結果として表れたと考えます。しかしながら、否定的な回答が13%と1割以上であること、保護者の肯定的な回答は72%に留まっていることにも注目する必要があります。今求められている学力観に基づき、家庭で学習をすることの大切さやその意味、具体的な学習方法などを再度確認し、進んで家庭学習に取り組んでいけるよう指導していきます。
- ・「相手の話をうなずくなどして聞いている。」の項目では、肯定的な回答が84%であり、5ポイント上昇しました。他の【相手意識】の2項目もわずかながら肯定的な回答が増えています。お互いを大切にすることが意識できるような声かけや、実践している児童の称賛などを継続していき、児童自身が相手を大切に思いたいと感じられるようにすることが、相手意識を高めることにつながると考えます。今後も、相手意識をもって人と接することができるよう声かけを続けていきたいと思います。
- ・一方、【情報活用力】には課題が見られます。「情報を集めて比べたり、関連付けたりして考えている。」の項目では3ポイント、「情報を集めるために図書やパソコンなどを活用している。」の項目では4ポイント、それぞれ前年度後期より下がりました（保護者アンケートでもそれぞれ-3ポイント、-6ポイント）。学習に必要な情報を、図書やICTを活用して集めたり、それらをまとめたりすることに難しさを感じている子どもが多いと考えられます。今後、授業の中で、図書やICTを活用して必要な情報を集めたり、集めた情報を比較して思考したり関連付けたりする活動を積極的に取り入れることで、情報活用を生かした学びを体験し、その良さを感ぜられるようにしていきたいと思います。

## 保護者のアンケートより

- ・「自分の考えをもち、相手に伝えようとしている。」の項目では、肯定的な回答が89%となり、昨年度後期より8ポイント上昇しました。併せて、「子どもと学校のできごとを話している。」も5ポイント上昇しています。日々、ご家庭でも子どもたちの話に耳を傾け、思いを受けとめてくださっている結果であると考えます。
- ・「進んで読書をしている。」の項目では、肯定的な回答が8ポイント下がりました（児童アンケートでは+4ポイント）。本校では、今年度、一層「読書ノート」を積極的に活用した読書活動に力を入れています。1学期終了時点で100冊読書（高学年は10000ページも可）を達成した子どももすでに15名ほどおります。ぜひご家庭でも一緒に読書に取り組んでいただき、本に親しむ機会をますます増やしていただければと思います。また、本校の読書活動の推進について、修二だよりやホームページなどでもご家庭にお伝えしていきたいと思います。

## 地域の方より（学校運営協議会でご意見を伺いました。）

- ・子どもと保護者のアンケート結果に大きな差が見られる。保護者からは見えにくい実態を尋ねているのではないか。実際の子どもたちの現状をどのように把握していくかが課題である。
- ・近年、夏場は暑さが厳しく校庭で遊べる日が少なくなっている。また、修二学区に限ったことではないが、地域のつながりが以前より薄れてきているように感じる。こうしたことから、子どもたちが自主的・創造的に遊んだり、さまざまな体験活動をしたりする機会が減ってきている。子どもたちが自主的に考え、行動する力をつけるために、学校・保護者・地域がそれぞれの立場で「修二校の子どもたち」を育てていく意識を高め、協力し合いながら取組につなげていきたい。

今回のアンケートの結果から、「相手の話をうなずくなどして聞いている。」など、満足度が高い項目もあれば、「情報を集めるために、図書やパソコンなどを活用している。」など、課題が残る項目もありました。アンケート結果を真摯に受け止め、学校として組織的な授業や取組の改善につなげたいと思います。

今回いただいたご意見は、全教職員で共有し、継続するところは引き継ぎ、改善すべきところは速やかに改善するなどして、よりよい修学院第二教育を進めていきたいと思っています。

ご協力ありがとうございました。